

2018年5月15日


医療経営論

Healthcare Management⑤

医療経営の基本的構造と経営指標(2)

担当

安川文朗



講義のゴール

1. 医療経営の評価に必要な経営指標を知る (2)
2. 経営パフォーマンスの評価の基本(効率性)を知る

収益性	安全性
医業利益率	自己資本比率
総資本医業利益率	借入金比率
経常利益率	流動比率
病床利用率	1床当たり固定資産額
固定費比率	
材料費比率	機能性
医薬品費比率	平均在院日数
人件費比率	外来/入院比
医師人件費比率	1床当たり平均入院患者数
看護師人件費比率	1床当たり平均外来患者数
その他職員人件費率	患者1人1日当たり入院収益
職員1人当たり人件費	患者1人1日当たり外来収益
職員1人当たり医業収益	各職員1人当たり入院患者数
委託費比率	各職員1人当たり外来患者数
経費比率	紹介率./逆紹介率
総資本回転率	ケアカンファレンス実施率
固定資産回転率	

収益性とは何か

収益性 = 企業の「稼ぐ力」 ⇒ 医療機関がサービス提供を通じて収益を上げるがあるかどうか

収益性が高い ⇔ 低い

一過性か、継続的か
たまたまか、構造的か
絶対的か、相対的か

そのような収益性を得る
に至った要因は何か

医療サービスの提供体制が有効に
機能し、組織の目的/社会の要請に
応えているか

収益性の評価は、医療機能
の重要な評価指標

収益性		安全性	
医療利益率		自己資本比率	
総売上高		借入金比率	
総経費		流動比率	
医療機関の収益の高さを確認する指標			
病床利用率	← 収益基盤の評価(集客)	1床当たり固定資産額	
固定費比率	← 収益構造の評価(費用の硬直性)		
材料費比率		機能性	
経営上の基盤を確認する指標			
人件費比率		平均在院日数	
医師人件費比率		外来/入院比	
看護師人件費比率		1床当たり平均入院患者数	
その他職員人件費率		1床当たり平均外来患者数	
職員1人当たり人件費		患者1人1日当たり入院収益	
職員1人当たり医療収益		患者1人1日当たり外来収益	
委託費比率		各職員1人当たり入院患者数	
		各職員1人当たり外来患者数	

安全性とは何か

病院の財務的な安全性 = 潰れにくさ

* 質に関する安全性 = 高い医療成果

* 病院は診療報酬に守られて潰れないはずでは?

実は毎年数件~十数件、倒産や破産がある!

理由: 資金繰りの悪さ (大幅な赤字)

不動産評価の低下 (担保借り入れの限界)

医師不足、看護師不足 (人財確保ができない)



企業としての体力(自己資本力)の不足によって、病院運営が維持できない



収益性	安全性
医業利益率	自己資本比率
総資本医業利益率	借入金比率
経常利益率	流動比率
病床利用率	1床当りの固定資産額
固定費比率	基本的な病院の財務的体力の指標
材料費比率	
<p>医薬品費比率</p> <p>人件費比率</p>	平均的な水準
<p>医師人件費比率</p> <p>看護師人件費比率</p> <p>その他職員人件費率</p>	どの程度
職員1人当たり人件費	1床3日入院患者数
職員1人当たり医業収益	借金の大きさ(=返済リスクの大きさ)の指標
委託費比率	患者1人1日当たり外来収益
	各職員1人当たり入院患者数
	各職員1人当たり外来患者数

経済的課題に即応できるかの指標

基本的な病院の財務的体力の指標

借金の大きさ(=返済リスクの大きさ)の指標

機能性とは何か

病院の保有する人的物的資源の数とその活用度
⇒ よい医療を提供できるかどうかの基盤



ドナベディアン[®]の質評価における「機能」に該当

- ・ 病院のスタッフがどれだけの「生産性」を挙げているか
- ・ 病院に配置された医療機器がどれだけ「効率的」に活用されているか
- ・ それらパンパワーや機器運用が、結果として患者の入退院にどう影響しているか

機能だけでなく、その後の「プロセス」や「アウトカム」に影響

収益性	安全性
医業利益率	自己資本比率
総資本医業利益率	借入金比率
経常利益率	流動比率
病床利用率	1床当たり固定資産額
固定費比率	
材料費比率	機能性
<div data-bbox="461 733 792 789" data-label="Text"> <p>医薬品費比率</p> </div>	
人件費比率	外来/入院
<div data-bbox="461 912 843 968" data-label="Text"> <p>医師人件費比率</p> </div>	<div data-bbox="1454 891 2244 958" data-label="Text"> <p>機能が結集された成果の指標</p> </div>
<div data-bbox="461 1001 894 1032" data-label="Text"> <p>看護師人件費比率</p> </div>	
<div data-bbox="461 1071 1136 1182" data-label="Text"> <p>・患者1人に対して投入された 資源のリターン</p> </div>	患者1人1日当たり入院収益
<div data-bbox="461 1195 1136 1306" data-label="Text"> <p>・職員1人が投入したサービス ボリューム</p> </div>	患者1人1日当たり外来収益
<div data-bbox="555 1325 715 1375" data-label="Text"> <p>の指標</p> </div>	各職員1人当たり入院患者数
委	各職員1人当たり外来患者数

機能性評価の基本

費用対効果(Cost-Effectiveness)

資源投入量に対する生産量の大きさの比率 $C(X)/Q(X)$

効果は非金銭表示

費用対便益(Cost-Benefit)

資源投入量に対する成果(満足度)の大きさの比率 $C(X)/S(X)$

効果は金銭表示